

「かかりつけ医」をもちましょう。

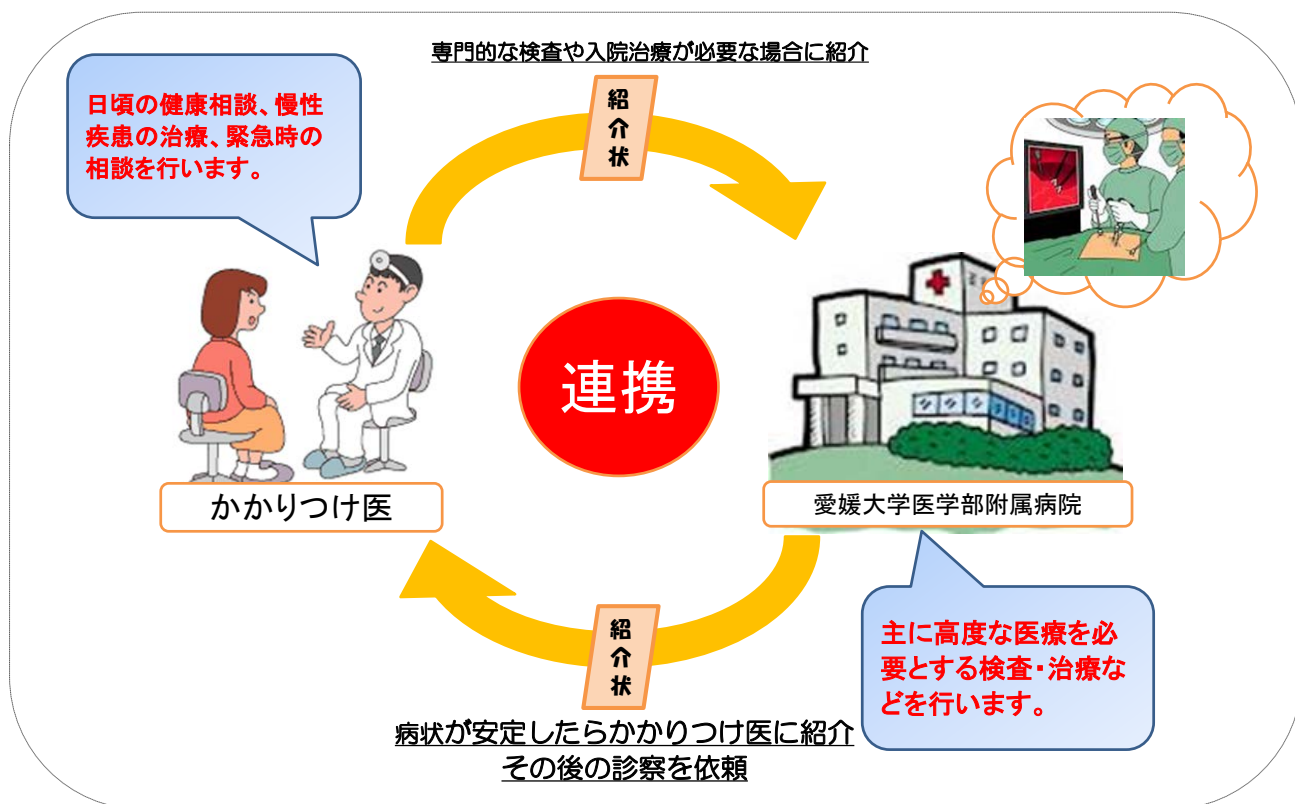
愛媛大学医学部附属病院は「かかりつけ医」の先生と一緒に、地域で患者さんを守ります。そのために地域の医療機関と連携し、それぞれの役割に応じた質の高い医療の提供及び支援を考えています。

かかりつけ医とは

あなた自身やご家族の生活環境、健康状態を把握し、病気の時だけでなく、日頃から健康管理についてもアドバイスしてくれるお医者さんです。体の異常に気づいたら、まずは「かかりつけ医」に相談しましょう。速やかに症状を把握することができるとともに、専門的な検査や治療が必要なときは、症状や程度にあった医療機関を紹介してくれます。

大学病院 (特定機能病院)とは

大学病院（特定機能病院）は、地域の基幹病院として、高度かつ専門的な医療を行います。大学病院での専門的な検査・治療が終わりましたら、地域の医療機関にご紹介させていただくことになります。質の高い医療を行うことを目的に、厚生労働省は医療機関の役割分担を進めています。医療機関のそれぞれが機能を生かして、患者さんに適切な医療を行うために「かかりつけ医」との連携を推進しています。



当院は特定機能病院として承認されており、初診患者さんの外来受診には紹介状を頂くこととしております。紹介状をお持ちの患者さんは原則として紹介医師から事前予約を頂いておりますので、待ち時間の短縮や病状に応じ、医師が紹介、逆紹介することにより、適切な医療機関で、継続性のある的確な医療が受けられます。

なお、本院あての紹介状のない場合でも受診していただくことは可能ですが、長時間お待ちいただく場合があります。(一部受診できない診療科があります。)さらに「定額負担金」として、**初診料とは別に7,700円**ご負担いただくこととなりますのであらかじめご了承ください。